



産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023 年 6 月 17日

埼玉県知事 殿

提出者 〒171-0022

住 所 東京都豊島区南池袋2-25-5藤久ビル東5号

氏 名 一建設株式会社 代表取締役 堀口 忠美

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

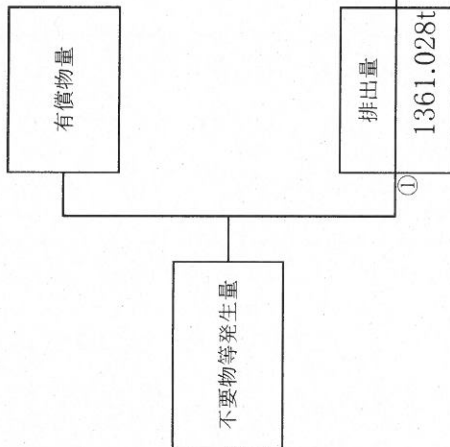
電話番号 03-5928-1700

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 2022 年度の産業廃棄物  
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	一建設株式会社 大宮店		
事業場の所在地	埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-50-1アーバンさくら1F		
事業の種類	総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	4260 t	全処理委託量	4260 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	3105 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	4260 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

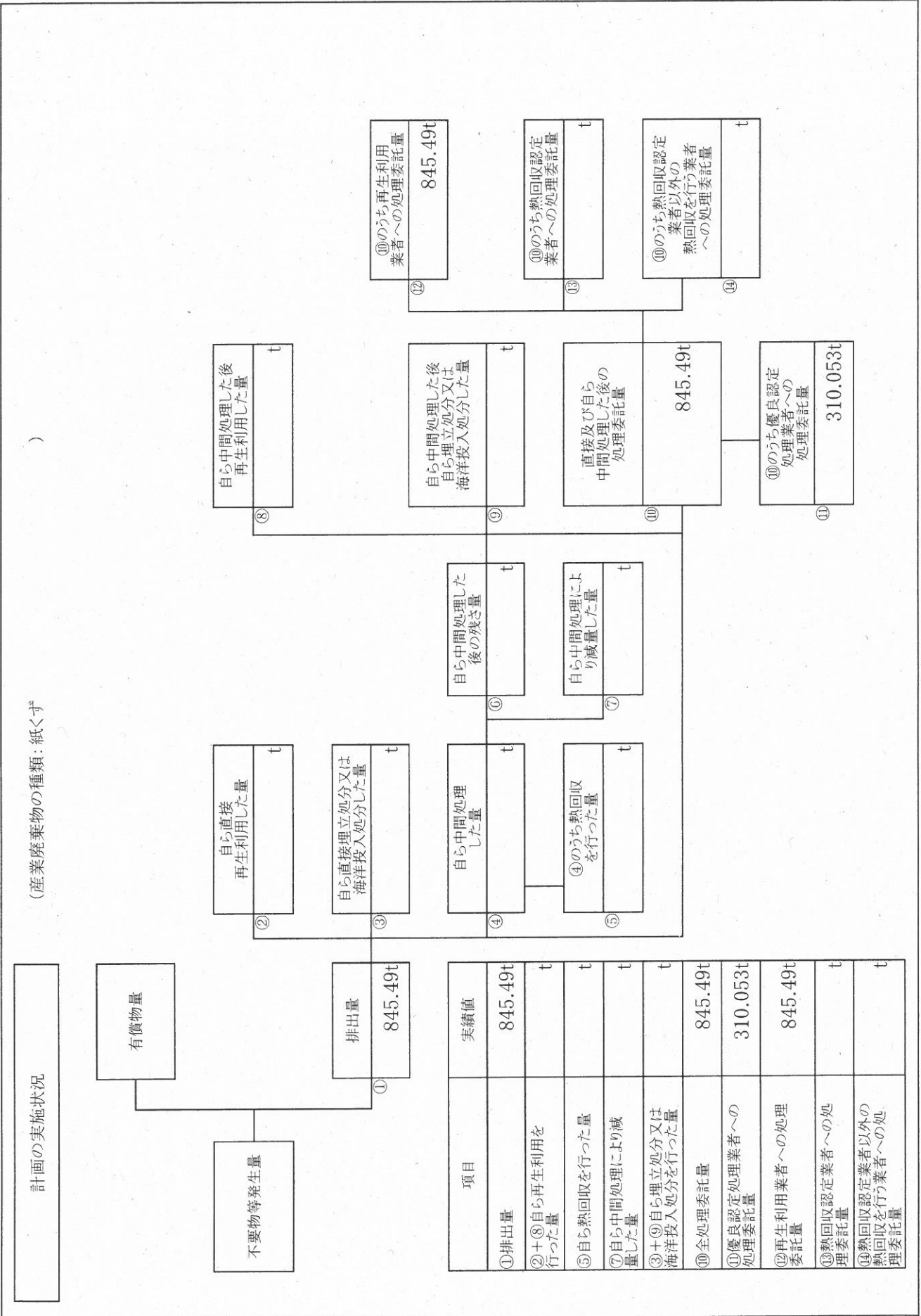
(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	1361.028t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	1361.028t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	539.998t
⑫再生利用業者への処理委託量	1361.028t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の業者への熱回収を行う業者への処理委託量	t

(産業廃棄物の種類：紙くず)



計画の実施状況

不要物等発生量

有償物量

排出量  
845.49t

項目	実績値
①排出量	845.49t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら理立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	845.49t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	310.053t
⑫再生利用業者への処理委託量	845.49t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

自ら直接再生利用した量  
t

自ら直接理立処分又は海洋投入処分した量  
t

自ら中間処理した量  
t

④のうち熱回収を行った量  
t

自ら中間処理した後再生利用した量  
t

自ら中間処理した後自ら理立処分又は海洋投入処分した量  
t

自ら中間処理した後の残さ量  
t

自ら中間処理により減量した量  
t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
845.49t

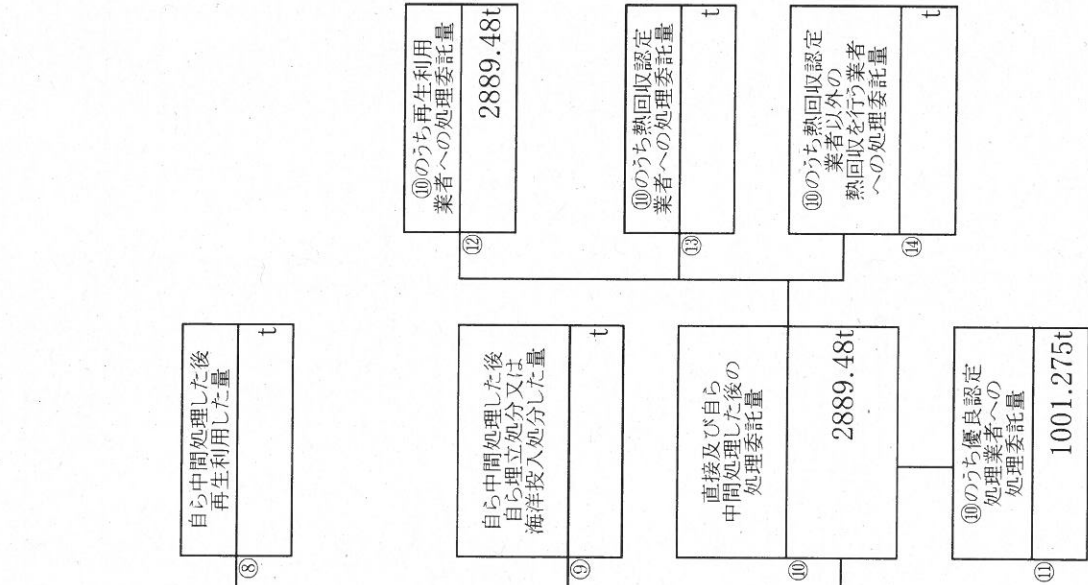
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量  
t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
310.053t

(産業廃棄物の種類: 木くず)

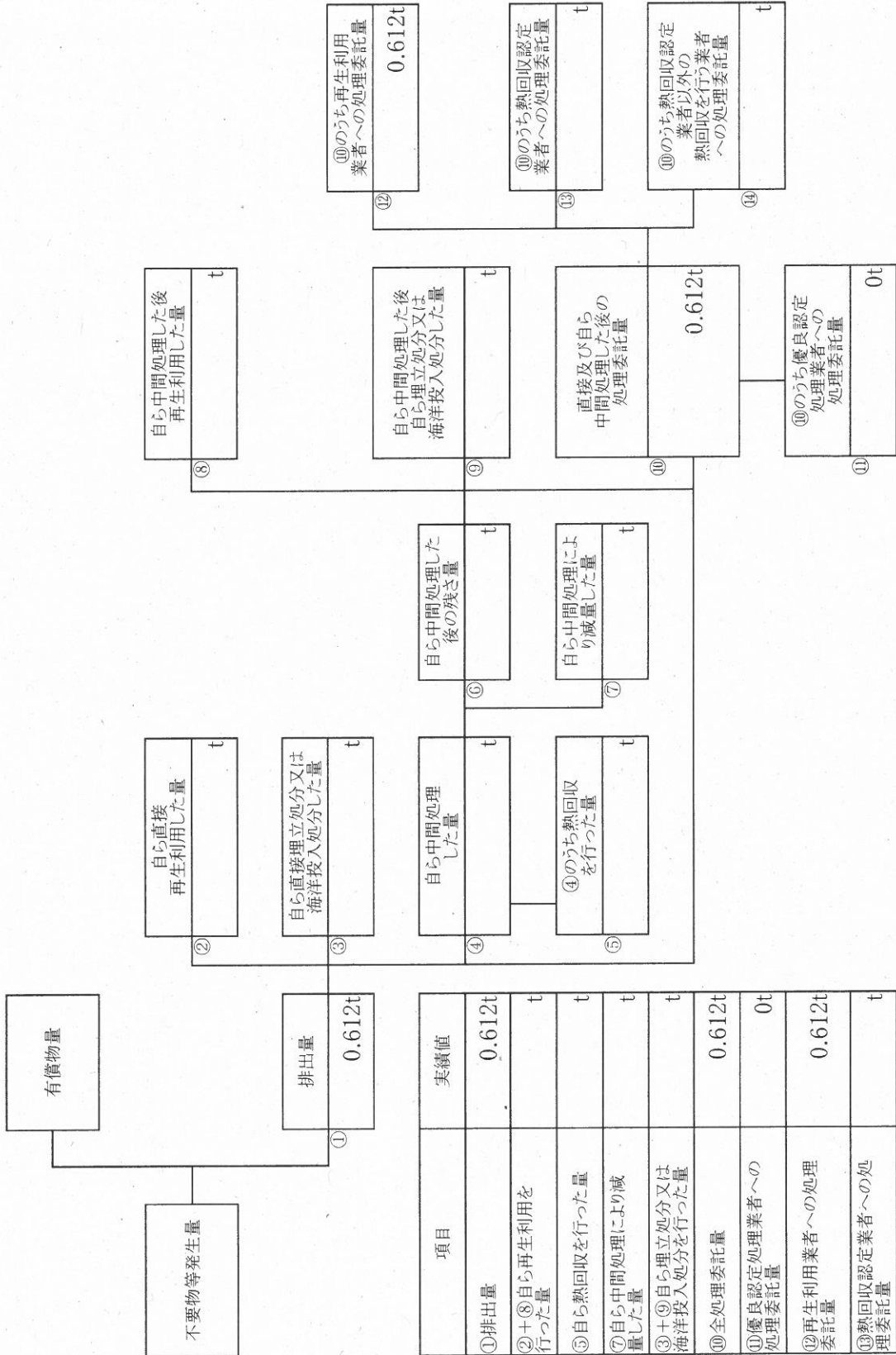
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	2889.48t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら焼回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	2889.48t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1001.275t
⑫再生利用業者への処理委託量	2889.48t
⑬焼回収認定業者への処理委託量	t
⑭焼回収認定業者以外の業者への処理委託量	t

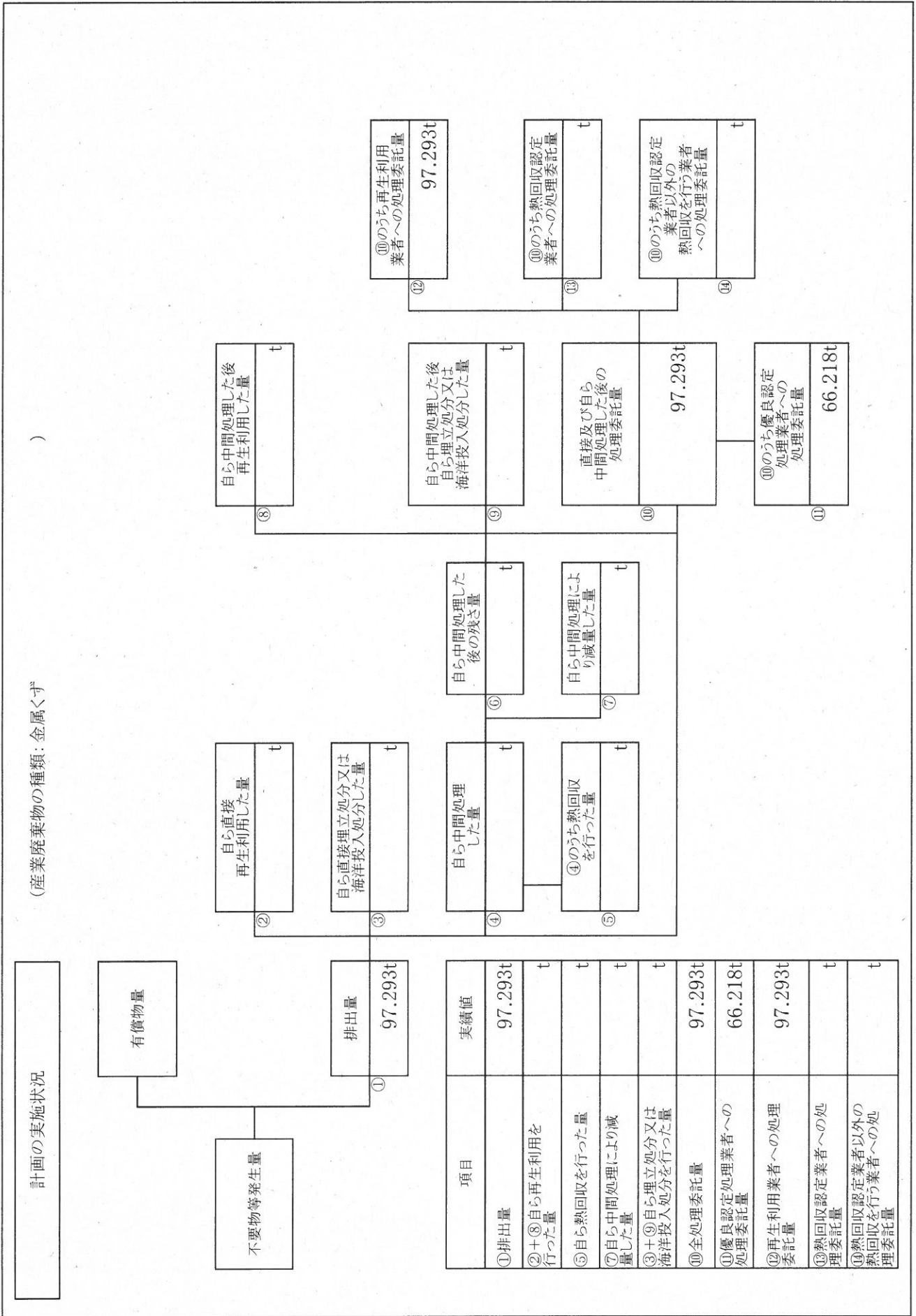
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：繊維くず)

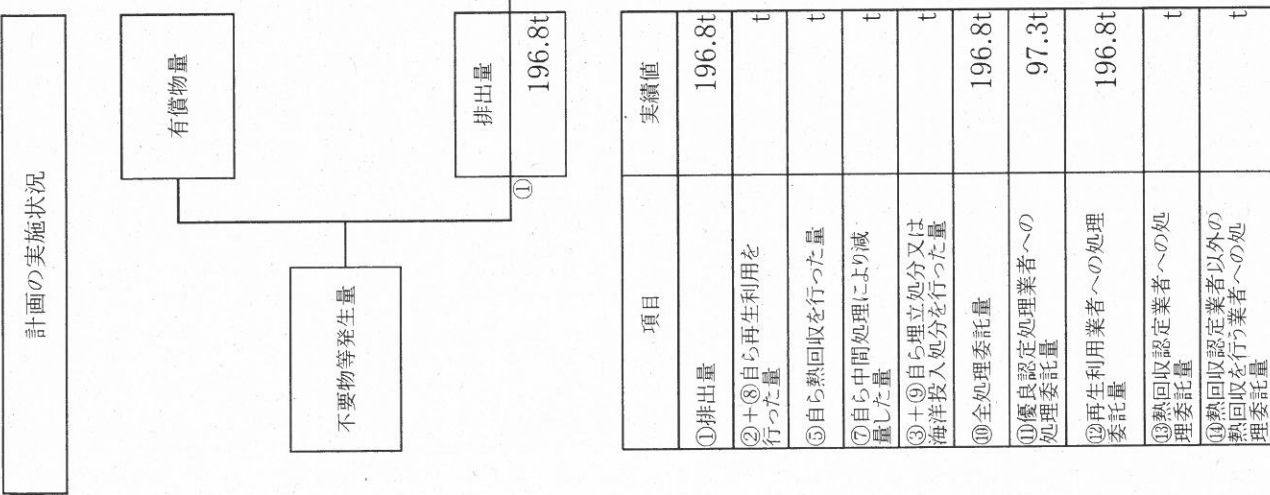


項目	実績値
①排出量	0.612t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.612t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.612t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

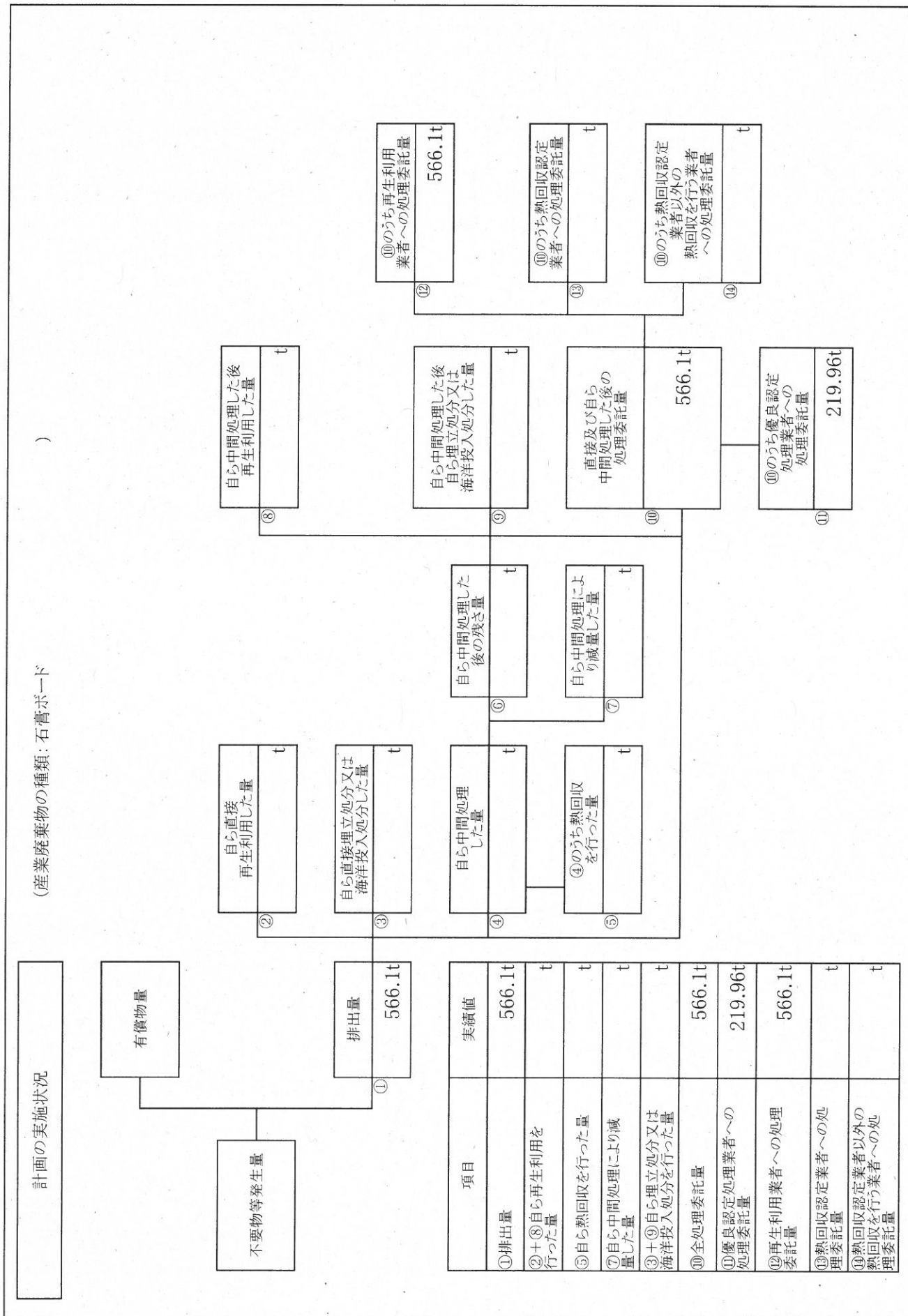


(産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)



項目	実績値
①排出量	196.8t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	196.8t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	97.3t
⑫再生利用業者への処理委託量	196.8t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	t

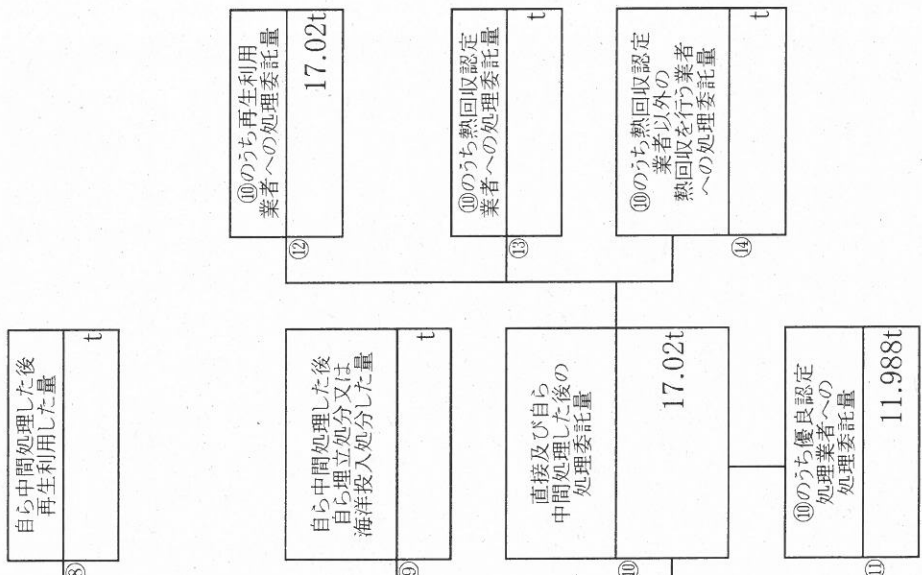
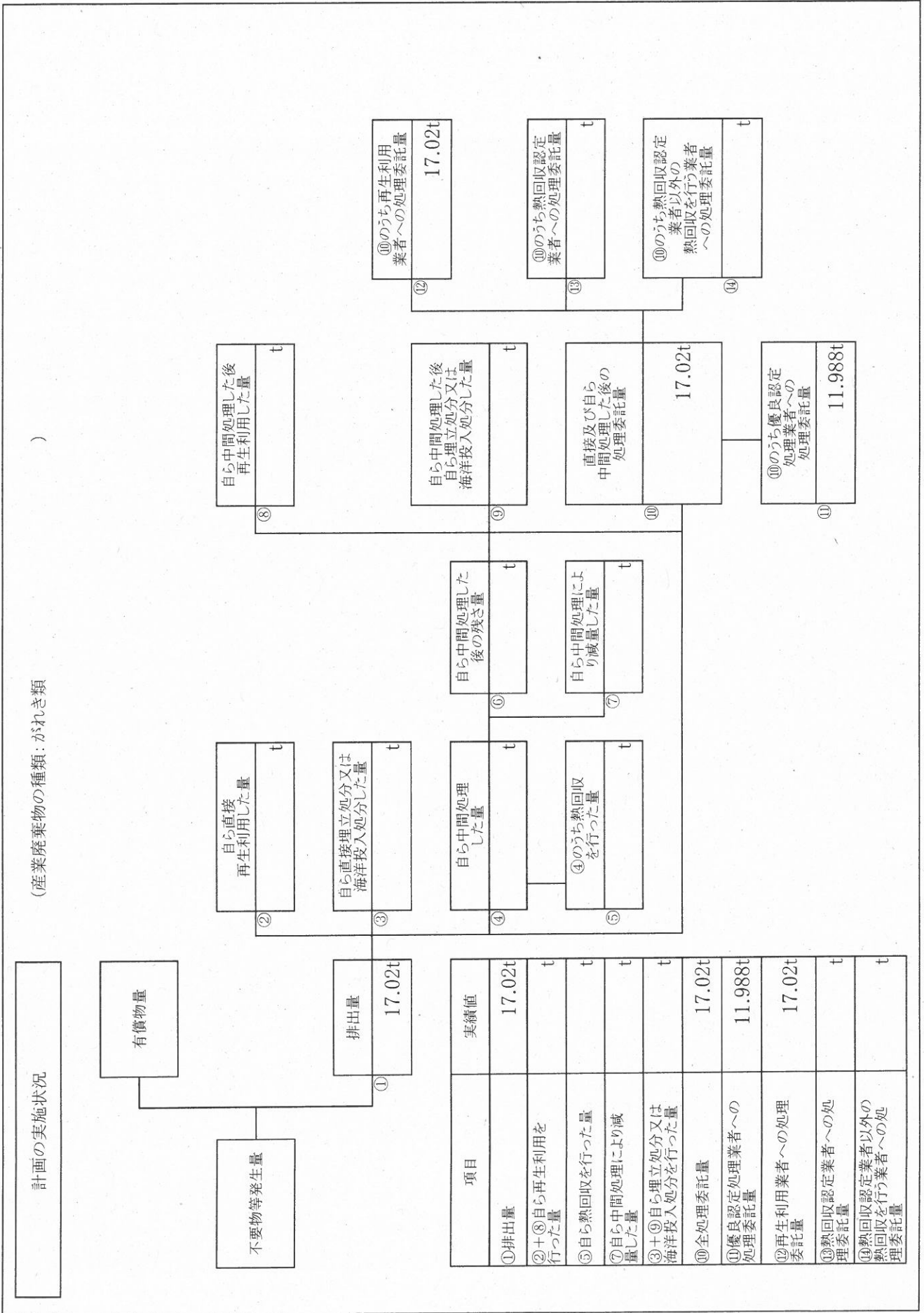
(産業廃棄物の種類: 石膏ボード)



項目	実績値
①排出量	566.1t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	566.1t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	219.96t
⑩再生利用業者への処理委託量	566.1t
⑩熱回収認定業者への処理委託量	t
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

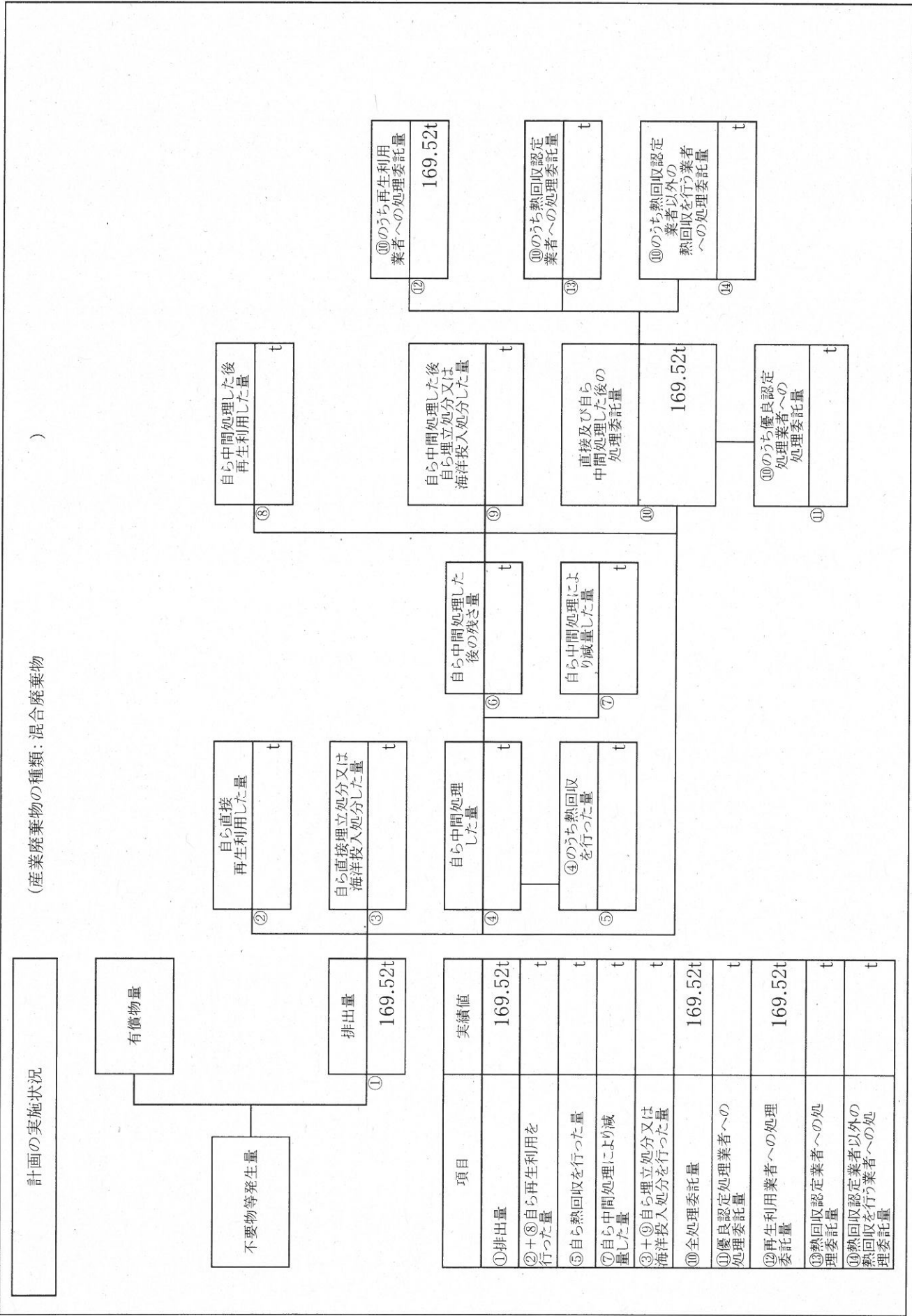


(産業廃棄物の種類: がれき類)

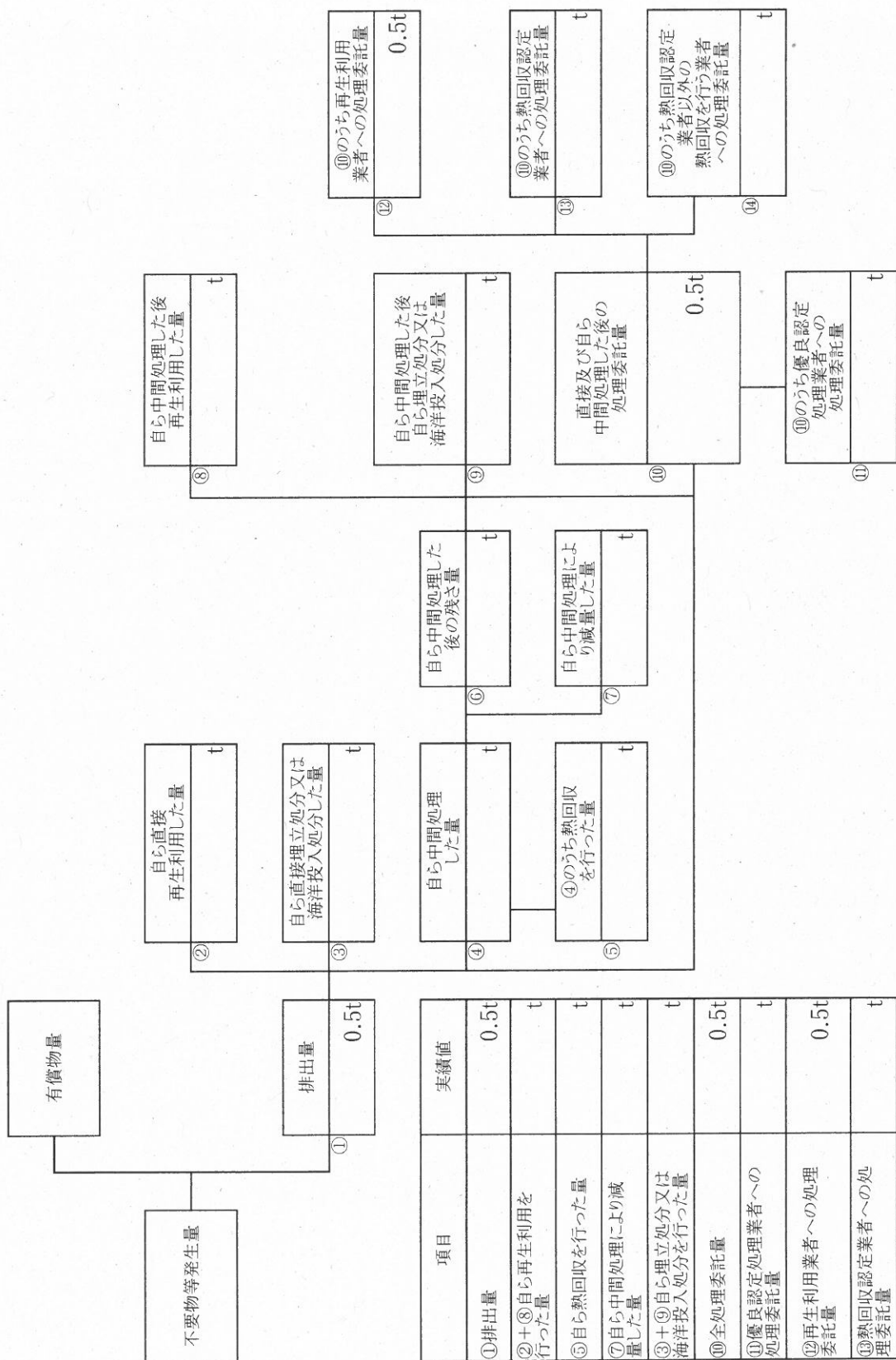


項目	実績値
①排出量	17.02t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	17.02t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	11.988t
⑫再生利用業者への処理委託量	17.02t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

(産業廃棄物の種類: 混合廃棄物)



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 石綿含有廃棄物)



項目	実績値
①排出量	0.5t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.5t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.5t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収を行う業者以外の処理委託量	t

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産  
した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそ  
に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び汚  
第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及  
第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を  
焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載し  
入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、  
棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

業廃棄物処理計画に記載

しぞれに、(1)から(14)

洋投入処分した量  
罰処理前の量

掃に関する法律施行令

び清掃に関する法律  
却処理委託量  
行っている処理業者への

たそれぞれの実績値を記

第2面の例により産業廃  
添付すること。

